



ブロックを決め喜ぶ
ラッセル選手(左)と川
口選手(12月16日)

先日の天皇杯準決勝。パナソニックにストレー卜負けし、4年連続のベスト4で幕を閉じた。

2024年の最初の対戦相手は、くしくもパナソニックだ。天皇杯でのリベンジをするには絶好のタイミング。

久原 大輝

JTサンダース広島



ングである。さらに広島グリーンアーナでのホームゲームなので、皆さんには選手たちを大きな声援で後押ししていただきたい。

本掲載分で、年内の投稿は最後となる。昨季からメンバーも変わり、夏場はバレーボール教室などの社会貢献活動や、個々のレベルアップに精力的に取り組んだ。各選手が努力を積み重ねた結果、鹿児島国体でも優勝することができた。

ナショナルチーム組が合流後、チーム練習に磨きをかけ、現在Vリーグでは大きく勝ち越して、開幕ダッシュに成功した。

選手たちが最近のインタビューでよく口にする「チーム一丸」を合言葉に、ここから3月のファイナルへ向けて一戦ずつ、私も選手とともに成長していきたい。今年のサンダースは一味違うぞというところを、皆さまにはぜひ期待してほしい。

本年もご愛読ありがとうございました。皆さまでして2024年が良い年になりますように。

(JT広島マネジャー)

一丸 飛躍の2024年に